

# ワイン品質の向上のために「選果コンベア・システム」

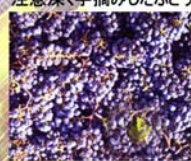
\* きた産業の「アーカイブ資料」からの抜粋 \*

"Grape Selection System" for Top Quality Wine Making

## 「選果」：ぶどう栽培の延長にある技術 ed.2

- ▶ ワインは葡萄、よい葡萄畑からよいワインが生まれるしかしよい葡萄畑であっても、いくら細心の注意を払った手摘み葡萄であっても、房のすべてが健全果ではない選果をすることで、よい葡萄のポテンシャルはさらに高まる。
- ▶ その意味で、「選果」は醸造所で行う作業ではあるが、「栽培の延長にある技術」あるいは「畑の延長にある技術」と考えられる。

収穫したバスケットの中、  
注意深く手摘みしたぶどう



選果後の良品  
排出した不良果



Text by Tsuneo Kita / Kita Sangyo Co., Ltd.  
Grape Selection System ed.2 May, 2007

1

健全果で仕込む：ボルドー編 (2004年、ボルドーにて)

ルードーにみる「選果」



Click Video

「選果は21世紀技術」：選果は21世紀に入って世界のワイン先端地で急速に広がっており、特にトップクオリティのワイナリーが採用している。今後、日本でも広まると予測される。



2

### 「選果」の具体的なレイアウトや事例

DIEMMEの選果除梗破砕システム  
Single Selection System for Quality Wine  
5 ワイン醸造にご採用いただいたお客様、ありがとうございます！

レイアウト例。右は除梗機に選果して破砕。下は除梗機と破砕機との選果方式。Sieve type: Selection System (Sieve type: Selection System) (Sieve type: Selection System) (Sieve type: Selection System)

日本事例 1

Sワインさんで採用いただいた選果システム。前掲の例1のレイアウト。

「選果」の具体的なレイアウトや事例

日本事例 2



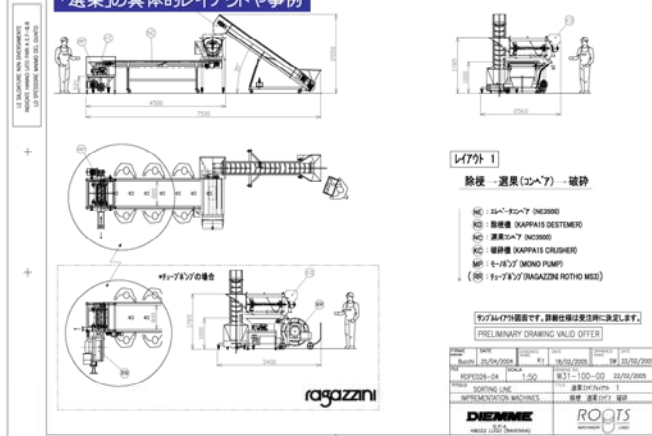
by courtesy of Mr. D.S.

Mワインさんの選果作業。低速で、精密に選果作業をされている。(注：破砕のあとには、チューブポンプ (Ragazzini MS3) が使われている。)

Grape Selection System ed.2 May, 2007

6

「選果」の具体的なレイアウトや事例



レイアウト例1：除梗→選果 (コンベア) →破砕→モノまたはチューブポンプ

4

### ●選果に使用する実際の機器

バイプレーションテーブル  
バイプレーション選果コンベア  
エレベーターコンベア  
除梗機  
モノポンプ  
選果コンベア  
独立破砕機  
チューブポンプ

選果システム選択のポイント

- ▶ 除梗機、破砕機などのマッチング
- ▶ 処理能力の設定
- ▶ 葡萄での実績、葡萄の見易さ
- ▶ 洗浄の容易さ
- ▶ エレベーターコンベアは多目的利用

Grape Selection System ed.2 May, 2007

9

選果システムのほか、ワイン醸造機器に関する豊富な実績とノウハウを持っています。ワインに関することは当社にご照会ください！